

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・ 期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。

様式第3号

【基本的な事項】

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	人財第一主義を掲げ、人権の尊重、公平な評価、処遇等を実施している。					○			○		○						○	
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	コンプライアンス・リスクマネジメントを徹底し、全社員を対象にコンプライアンス研修を行い、またハラスメントに関するアンケート調査を行っている。					○			○								○	
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	労使で時間外協定を締結し、社員の時間外労働について毎月協議を行っている。								○									
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	外国人の雇用について、国籍での差別が無く行っている。 (新卒、中途、留学性、特定技能外国人)				○				○		○							
5 人権・ 労働	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	安全ミーティング、安全衛生委員会を毎月開催し、過去の事故事例等を共有することにより事故撲滅を目指している。			○					○									
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	ストレスチェックを毎年実施し、高ストレス者については産業医面談を行っている。			○														
7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	社内ダイバーシティ推進室を設置し、育児支援制度の制定等、女性リーダー、LG BTQ、障がい者理解等の各種研修を実施している。					○			○		○							
8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	やまなし健康経営企業に認定されている。			○					○									
9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	各種研修を実施している。 新入社員、技術、階層別、海外トレーニング等				○				○	○								
10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済									○		○							

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	資源循環型社会への貢献を目指し、産業廃棄物最終処分率の削減に努めている。											○	○		○			
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	資源循環型社会への貢献を目指し、全拠点の電気使用量を把握し、削減に努めている。							○						○				
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	脱炭素、脱CO ₂ の取り組みとして、EVなど低公害車導入に取り組んでいる。							○					○	○				
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	建設事業による環境負荷の低減を目指し、環境影響の評価を行い事業活動に反映させている。			○			○					○	○					
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	建設事業による環境負荷の低減を目指し、環境影響の評価を行い事業活動に反映させている。						○									○		
16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境							○											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境	ISO14001と同等であるJISQ14001を取得している。			○			○	○					○	○	○	○		
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	自社環境の取り組みについてはホームページ等で開示している。												○					
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	シン・やまなしパワー「ふるさと水力プラン」に切り替え、再生可能エネルギーを活用している							○						○				
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	環境に優しいグリーン製品活用として利用率の向上に取り組んでいる。												○	○	○	○		
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境							○					○	○	○	○	○		
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	コンプライアンス・リスクマネジメントを徹底し、全社員を対象にコンプライアンス研修を行い、汚職・贈収賄の禁止に取り組んでいる。																○	
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	コンプライアンス・リスクマネジメントを徹底し、全社員を対象にコンプライアンス研修を行い、不正競争行為の防止に取り組んでいる。																○	
24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	コンプライアンス・リスクマネジメントを徹底し、全社員を対象にコンプライアンス研修を行い、知的財産保護に取り組んでいる。								○	○								
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	コンプライアンス・リスクマネジメントを徹底し、全社員を対象にコンプライアンス研修を行い、個人情報保護に取り組んでいる。																○	
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会																	○	
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会						○			○		○		○	○	○	○	○	○

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	安全品質文化形成の取り組みとして、労働安全衛生管理体制を構築している。			○									○					
29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	安全品質文化形成の取り組みとして、労働安全衛生管理体制を構築している。									○								
30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	環境、環境							○						○	○	○	○		
31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	通信キャリア、都市インフラ、システムソリューション事業により、地域貢献を目指している。				○					○		○	○		○	○		○
33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	近隣の清掃活動、地域イベント(甲府大好きまつり)への寄付等を行っている。				○							○			○	○		○
34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済									○	○		○	○	○				
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	コンプライアンス・リスクマネジメントを徹底し、全社員を対象にコンプライアンス研修を行い、法令遵守に取り組んでいる。																○	
36	【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	グループ会社を含め、各種会議・メール・ホームページ等により情報の共有を図っている。								○	○								○
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	コンプライアンス・リスクマネジメントを徹底し、全社員を対象にコンプライアンス研修を行い、法令遵守が確実に行われるよう取り組んでいる。																○	
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	専門部署ならびに顧問弁護士との連携によるコーポレートガバナンス体制を整備している。																○	
39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	ISOによるマネジメントシステムを活用している。 品質、環境、労働安全衛生、情報セキュリティ																○	
40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会	社内にサステナビリティ推進室を設置し、CSRについての取り組みを進めている。																○	
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	株主総会、決算発表、IR活動によりステークホルダーとの対話を行っている。																○	○
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	災害対策規程を制定し、大規模災害時の事業継続を想定した対策本部設置訓練等を行っている。									○		○		○			○	

